

1. 調査概要

対象者	重症心身障がい者及び医療的ケアのある方
目的	災害時における緊急連絡やアルコール綿等の衛生物品の配布先の把握
配布先	約68事業所(行政から一斉メール) そのうち、重症心身障がい者の利用が予測される事業所は21事業所

2. リストの項目

基本情報	居住区、氏名、生年月日、年齢、性別、事業所、担当者、併用利用事業所、計画相談支援事業所
医療的ケアの種類	気管切開、気管カニューレ、人工呼吸器管理、吸引(気切)、吸引(口鼻)、鼻咽頭エアウェイ、吸入(ネブライザー)、酸素療法、経鼻栄養チューブ、胃瘻、腸瘻、中心静脈栄養、導尿、人工肛門、インスリン注射、腹膜透析、その他
日常的に必要な医療物品	吸引カテーテル、アルコール綿、栄養用カテーテル、注入用シリンジ、栄養ボトル、栄養セット、導尿用カテーテル、清浄綿、その他
個別避難計画	作成の有無、無の場合に作成希望の有無

3. 調査結果

回答	11事業所
人数	実人数88名(うち医療的ケア者 43名)
個別避難計画作成	有18名・無55名・不明15名